



浜岡原子力発電所は、1,2号機の廃止措置を次の段階へすすめる準備をしています。

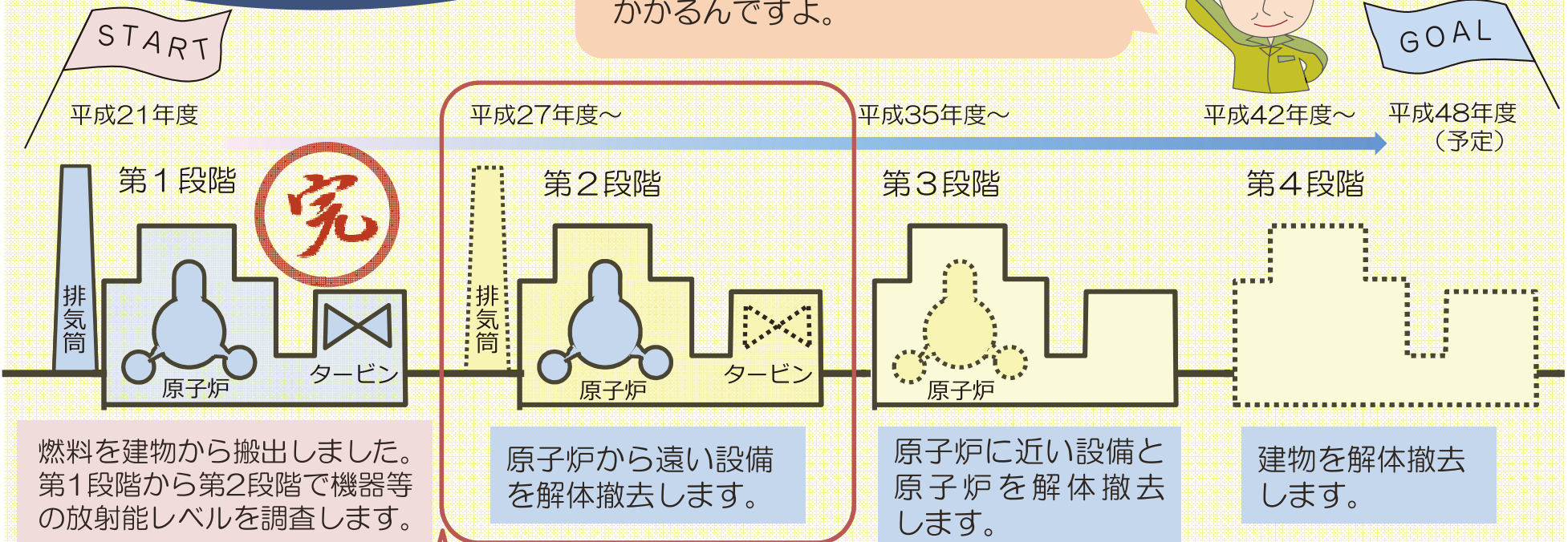
平成21年度から開始した浜岡原子力発電所1,2号機の廃止措置。これまで燃料の搬出や機器等の放射能レベルの調査などを行いました。いま発電所では、次の段階へすすめる準備を行っています。（写真は1,2号機）

そこで今回、みなさまへ1,2号機の廃止措置についてお伝えするとともに、よくあるご質問にお答えします。



1. 廃止措置の全体スケジュールを教えてください！

以下の4段階に分けて廃止措置をすすめます。完了するまで約30年かかるんですよ。



平成27年3月16日に第2段階へすすめるための申請を行いました。

2. どうして中部電力は、1,2号機を運転終了することにしたの？

当社は、平成17年に自主的に目標地震動約1000ガルによる耐震裕度向上工事を実施することとしました。

しかし、1,2号機については、相当な費用と時間をかけて工事を実施する必要があることから、運転終了することを決めました。



3. なぜ工事が完了するまでこんなに長い時間がかかるの？

放射能は、時間とともに減る性質があるので、放射能レベルが低いところから先に解体作業にとりかかります。原子炉近くのレベルが高い設備などは、十分に時間をとってから作業を行います。



4. 廃止措置でどんな廃棄物がでるの？

解体撤去・除染等にもない発生した廃棄物は、放射能レベルによって

- 低レベル放射性廃棄物 と
- 放射性廃棄物としての扱いが不要な廃棄物 と
- 放射性廃棄物でない廃棄物 に分けられます。



低レベル放射性廃棄物

約2万ト
(4%)

放射性廃棄物としての扱いが不要な廃棄物

放射性廃棄物でない廃棄物

約43万ト
(96%)

廃止措置
計画全体
廃棄物総量
45万ト

発電所構外へ搬出



放射性廃棄物が搬出されないようモニターにて最終確認を行います。

再生利用
・処分

再び発電所などで使えるよう再生利用したり、産業廃棄物として処分します。

5. 第2段階ではどんな廃棄物がでるの？

第2段階では、タービンや排気筒などを解体撤去します。発生する廃棄物は、放射能レベルの極めて低い廃棄物もしくは放射性廃棄物でない廃棄物などです。

低レベル放射性廃棄物

発電所から高レベル放射性廃棄物は発生しません。



L1廃棄物 放射能レベルが比較的高いもの

L2廃棄物 放射能レベルが比較的低いもの

第2段階では発生しません。

L3廃棄物 放射能レベルが極めて低いもの (0.4万ト)

放射性廃棄物としての扱いが不要な廃棄物

放射性廃棄物でない廃棄物 (0.6万ト)

(1.8万ト)

発電所の建屋内に保管

豆知識



高レベル放射性廃棄物は使用済燃料を再処理したときに発生します。

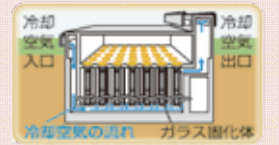
MOX燃料に加工し、原子力発電所で再利用

ガラス固化体 (高レベル放射性廃棄物)

使えるもの 使えないもの 再処理

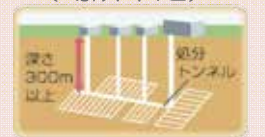
青森県六ヶ所村再処理工場

高レベル放射性廃棄物貯蔵施設



30~50年間貯蔵

最終処分場 (場所未定)



使用済燃料

海上運搬

浜岡原子力発電所

6. 低レベル放射性廃棄物はこの先どうするの？

第2段階では、放射性廃棄物としての扱いが不要な廃棄物が主体となる設備から優先して解体します。作業にもなって発生する放射性廃棄物については、発電所の建屋内に安全に保管します。その後、処分方法が決まり次第、廃棄施設に廃棄します。



運転中に発生した低レベル放射性廃棄物の保管の様子

現在保管している低レベル放射性廃棄物と同様に安全に管理します。

当社は、1,2号機の廃止措置について安全確保を最優先に、透明性を確保しつつ計画的にすすめてまいります。

第2段階で予定している除染や解体作業をすすめ、廃棄物を整理・整頓することで、

- ・放射性廃棄物の物量を大幅に減らすことができます。
- ・解体撤去したものを再利用することで資源の有効利用につながります。

